



きりもみ祖師の靈像 (京都・妙伝寺)

平成十九年丁亥歳の初春
を迎え、謹んで賀詞を申し
上げ、檀信徒の皆様にか

第三十三世

順信院 日薫

年頭のご挨拶



発行所
山鹿市山鹿55
圓頓寺
☎43-2424

らお喜びを申し上げます。

御生誕八百年に向けて

日頃、圓頓寺檀信徒護持
会会員の皆様方には、日蓮
大聖人御生誕八〇〇年に向
けて伝えようと「法華経」
を語り、「お題目」を弘め
ながら、日々の信行生活に
精進されていることでしょう。
また、護法護持の念厚く
して、當山の興隆発展の為
に皆様より、ご浄財喜捨を
賜り、種々の高配に対し、
総代護持会役員一同心から
御礼申し上げ、ますます教

風揚り門葉栄々と、當山の
興隆と檀信徒の皆様方の家
運隆昌並びにご多幸をご祈
念いたします。

立正世界平和の実現を

さて、私たち圓頓寺では、
これから宗祖御生誕八百年
と圓頓寺の開創四百年の慶
節をお迎えます。

丁亥歳を迎え、日蓮宗宗
門は、次世代への時代の幕
あけとともに、「立正安国
の祖願を体して本宗の教義
を宣布し、御題目信仰によつ
て、衆生に安心を得せしめ、
立正世界平和の実現をめざ
すことを布教の基本方針と
する。」布教方針を掲げて
おります。

宗祖の一大悲願である
「立正安国」御心を宣布し、
「一、立正とは、正しい法
を立てること。二、安国と

は、世界中の国々の平安を
実現すること。」によって、
立正世界平和の実現をめざ
さなければなりません。

日蓮大聖人のご誓願

新年を迎え、七百年有余年
の歳月を超えて、圓頓寺の
檀越に受け継がれ、たもち
続けられたお題目のご縁は、
いま私たちに結ばれています。

日蓮大聖人さまは、六十
一年のご生涯をかけて末法
の人々を救わんと、南無妙
法蓮華経の信仰をお弘めく
ださったのです。

「衆流あつまりて大海とな
る。微塵つもりて須弥山と
なれり。日蓮が法華経を信
じ始めしは日本国には一滴
一微塵のごとし。法華経を
一人三人十人百万億人唱
え伝うるほどならば妙覚の
須弥山ともなり大涅槃の大

海ともなるべし…」

この日蓮大聖人のご誓願を、心にうけついで、その信仰の光を未来へ灯し、そして仏子に伝え、本仏の魂を相続することこそ、私たちの務めを果たす新たな年でもあります。

慶讃記念事業を奉行

又、次世代への教化伝導紙である「圓頓寺たより」五十号の記念誌が昨年度発刊することができ、さらに、五十一号から、「未来へ正しく進むための仏道求道誌」たよりとして、ここに新たな一歩をふみだしました。これから、その記念すべき慶節をむかえるにあたり、私達日蓮宗は、全国日蓮宗寺院、熊本県の各寺院において日蓮大聖人の御遺徳をお慕いする報恩行として、



出立式で祈祷する上人

各種の慶讃記念事業が営まれております。

當山では、祖恩報謝の一端に擬せんと欲して、その「慶讃第一期記念事業」を発願し、「新庫裡の落慶」や「副住職日攝上人日蓮宗大荒行堂第再行入行」これ等の事業を奉行し、正に、諸仏諸天のご加護はもとより檀信徒の方々のご献身ご努力の結晶と存じます。

また、総てのことは、有縁のご信者の方々が「異体同心の姿」であり「一天四海、皆帰妙法の世界」の祖願達成のため、妙法弘通へのご尽力ご信仰の姿として、私共心から感謝しお礼申し上げますのみです。

副住職大荒行第再行

當山副住職日攝上人は、皆様方のご支援を賜り、昨秋十月二十六日上京、十一月一日より、社会的「地位」「名誉」「自我」「自由」すべてを消除し、さらに「身命」を諸天善神に託し、過酷な修行道場日蓮宗大荒行堂へ入行いたしました。特に、副住職上人の大荒行堂入行のその決意は、慶讃報恩記念事業を成就せんがため、日蓮大聖人直授の本化祈祷の奥義再行幣束相

建設業
砂利採取販売業
コンクリート二次製品製造販売
有限会社 阿蘇品組

代表取締役 阿蘇品 豊

山鹿市中483
電話(0968)44-7815

電気設備工事設計施工

有限会社 中原電機商会

代表取締役 中原徳男

熊本県山鹿市栄町298
電話(0968)43-2087

承秘法を感得し修法（祈祷）道を修めたく、皆様方の諸祈願を受け、只今、二月十日まで、自己の身心を責め、鍛え、耐え抜く壱百日の不惜身命で苦修に練行中であります。

帰山奉告祈祷会を予定

このため、成満の際は、荒行僧六名を伴い、二月十二日（振替休日）帰山の奉告祈祷会を厳修する予定でございます。

つきましては、大荒行成満帰山式の当日も、早いもので、あと一ヶ月余に迫っております。かねて、お寺や護持会事務局におきましては、当日七十余ヶ寺に及ぶ県内外の来賓寺院、多数に及ぶ、當山檀信徒の方々に御案内を發する文書、各種の準備を進めて参つて



初行成満の日攝上人（右、平成15年2月）

おります。

しかし、当日の帰山奉告式は護持会役員・地区総代・世話人各位の方々の御協力がなくしては遂行できませんので、来る一月二十日（土）に臨時総会を開き、各々の方々の担当を決定し、僅か一日でも多忙を極めると予想して、帰山奉告式を無事終了したいと存じます。

一層のご支援ご協力を

最後に、宗祖の生死一大事血脈に「総じて日蓮弟子檀那等、自他彼此の心なく水魚の思を成して、異体同心にして南無妙法蓮華經と唱奉る処を、生死一大事の血脈とは云也然今日蓮が弘通する処の所詮是也若然者、広宣流布の大願も可叶者歟。剩日蓮が弟子の中に異体異心の者有之、例せば城者として城を破るが如し」とあるように、異体同心にして、是等の事業計画を檀信徒の絶大なるご理解をいただき、今後とも「護法護持」と「寺門興隆」「徒弟育成」の為、檀信徒関係各位の一層の御支援御協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

南無妙法蓮華經

くつ・はきもの専門店



やまが中町商店街
☎(0968)43-2282

お食事処



HANAMIZAKA

山鹿市花見坂330~13 ☎44-6435

新年のご挨拶



護持会会長 鬼木信次郎

明けましておめでとうございませう。平成十九年の新年を迎え、謹んで檀信徒の皆様、当山関係者の皆様のご健勝をお慶び申し上げます。昨年一年間、寺門興隆のためご住職並びに副住職の補佐を務めながら、檀信徒の皆様のご協力とご鞭撻をいただきました、護持会活動の運

営ができましたこと、皆様
の浄行ご芳志のたまものと、
役員一同心から感謝申し上げ
ます。

一年間の諸行事を振り返
りますと、

一月十三日：初講法要

三月二十八日：鬼子母神大

祭、彼岸法要

五月三日：大黒天祭、立教

開宗七五四年法要

七月二十三日：盂蘭盆お施

餓鬼法要

十月十三日：お会式法要

十二月八日：荒神大祭、年

末先祖供養

など六大法要が盛大に執
り行なわれました。その他
の行事も

一月二十日～二十八日：大

寒寒修行



挨拶する鬼木会長

六月二十四日、十二月十六

日：合同大掃除

七月一日：圓頓寺たより記

念号（五十号）発行

八月二十六・二十七日：第

二十回檀信徒研修道場

九月五・六日：九州教区檀

信徒研修道場

十月七日：護法大会

十二月十六日：臨時総会

これらのお寺の諸行事が
出来ましたこと、お檀家の

JA鹿本(株)鹿本広域福祉センター総合葬祭会館
やすらぎの里

天寿苑

〒861-0535 熊本県山鹿市南島1246(山鹿大橋そば)

TEL. 0968-44-0983

葬儀場・法事会館を併設した総合葬祭会館です

ご奉仕など本分を果たされ、種々のご高配に対して、心より厚く御礼申し上げます。特に昨年一月二十八日寒修行終了後、副住職順境院日攝上人（英人上人）が本堂日蓮大聖人様の御前で、大荒行第再行について入行の決意を表明されました。副住職の決意を受けて役員会で相談して「支援委員会」を設置、機会あるごとに檀信徒の皆様には支援をお願いし、出来る限りの支援を行ってまいります。十月十三日のお会式の際に大荒行第再行の「出立奉告式」が行われ、出立奉告文がおごそかに副住職から読み上げられました。

十月二十六日に、副住職は御前様や住職、多くの檀信徒の見送りを受けて出立されましたが、その間、檀信徒の皆様には浄財支援、物心両面のご協力に深く感謝申し上げます。

さて、副住職英人上人は、日蓮宗大荒行第再行の修法「御祈祷秘伝の弊束伝授」の祈祷法奥伝秘法を相承すべく、正中山日蓮宗荒行堂に昨年十一月一日より本年二月十日まで寒中壹百日間、過酷な難行・苦行を本人のため、お寺のため、檀信徒



御前様のお見送りを受けて出立

のため修行中です。私達檀信徒も副住職英人上人に、少しでもお力添えしたいと思えます。更なる皆様のご協力とご支援の程お願い申し上げます。

なお、順境院日攝上人（英人上人）の大荒行第再行成満の帰山奉告式を、二月十二日（月）厳修する予定です。当日の帰山奉告式は、役員、地区総代、世話人、檀信徒各位のご協力が無くしては遂行できませんので、今後臨時総会、役員会を開き、皆様のご智恵やご奉仕を頂き、厳肅にかつ滞りなく終了したいと存じます。

最後に、今後護持会運営に一段のご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶いたします。

合掌

ニッセイ同和損害保険株式会社 熊本支店

〒860-0804 熊本市辛島町5-1 日本生命熊本ビル
☎ (096) 353-3491 FAX (096) 355-7380



富木日常座像 (千葉・日本寺)

日蓮大聖人、龍の口のご法難の四十日後、新潟の寺泊に到着されます。旧の十

水を清ませば月を
浮かべ 木を植ゆれ
ば鳥を棲ましむ

日蓮大聖人のおことば

月冬の日本海に向かい天候の回復を待つて佐渡ヶ島へ渡る寸前、付添の者を派遣された千葉の富木さんへ送られたお手紙です。

「これより大海を渡つて」と書き始められ、「但、圀僧（捕らわれている弟子達）等心に懸かり候」と結んでいらつしやいます。

多くの弟子、信者さんがお題目の信仰を捨てる時、法華経を中心にした全ての教典を基本にして、末法の現在こそ『法華経』を弘める時だと示されています。法華経・涅槃経に、この経を弘める人に怨が多いことを示されます。

お釈迦様の時代にも怨む人がいたのだから、お釈迦

様が亡くなられて二千年を経た末法の時代、多くの敵が現れ、度々住居を追い払われ、刀や杖で打たれることがあるでしょう。

それは既に法華経の中に説かれていることで、私はその経文の難に会っている。法華経の行者として、お釈迦様が宝塔品の中で三回も繰り返し示された

「今正に時なり………」
「我が滅度の後、誰かこの経を受持、讀誦せん」
「今仏前に於いて、自ら誓言を説け」

という仏の教えを実行しているのです。三類の強敵がいて、六難九易という障害を乗り越えて、仏様の指示を実行しているのです。

この法華経を今説くことが、いつかは、人々の心を清ませて、法華経という月

山鹿市上下水道工事指定店
給排水・衛生施備・冷暖房設計施工

日産プリンス熊本販売(株)

※ 只今、試乗会開催中 ※

お車のことなら何でも、お気軽にお電話ください。

〈 3号線沿い、中央通り 〉

山鹿店 0968-43-5148



資
社
合
会

とらや商会

山鹿市鹿校通1丁目3-29
☎43-2212(代)
(FAX)☎44-5900



出逢いこそ人生

を浮かべることができ、法華経という心の柱を植えておけば、いつかは人々が安心して暮らせる国となっていくに違いない。と日蓮大聖人のお覚悟を示されています。お釈迦様の心を正しく伝えていく法華経を多くの人に伝え、安心して暮らせる仏の国造りに力を尽くしましょう。

※三類の強敵

末法の世に正法を弘める時出現する邪見の僧俗の人々。

※六難九易

末法の世に法華を弘めるのは、干し草を背負って火の中に入る方が易しいほど、難しいこと。

護持会顧問 田原 久

NHK「青年の主張」全国コンクールに出場された、各地区代表の弁論をテレビの再放送で聞いておられますと、「人は人との出逢いによって、如何にその人の人生に大きな影響を及ぼしているか」ということを、つくづく感じさせられ



福岡県久留米市

妙正寺住職 田中 潮祐

ました。

発表者のほとんどの方が、人との出逢いによって自分のこれからの進むべき道を見いだすことが出来た。という内容の意見が多かったように記憶しております。その中で、最優秀賞に選ばれた方は、「先生との出逢い」、優秀賞あるいは特別賞

拜む心で尊い品を◆お仏壇、お仏具のご用命は



梅谷佛具店

仏壇・仏具・寺院用品・寺院納骨堂設計施工

本店 福岡県博多区下川端町10-9 TEL 092-271-0456(代)
支店 福岡市西区周船寺3丁目9番4号 TEL 092-806-7499

に選ばれた人達も、「アメリカ留学での出逢い」、または「おばあさんや子供との出逢い」によって感じたことを、真剣に受け止めて、それぞれの立場で自分のこれからの生き方の方向付けを定めたという体験談でした。

今まで「今の若い者は…」と思っていました。発表者のように日本人としての誇りを持ち、目的に向けて立派に努力されていることを知り、心強く感じました。古くから「水は方円の器に従い、人は善悪の友による」と謂われていますように、人はその出逢いによって大きく変わると思っています。日頃から考えてはいましたが、出場者の弁を聞き今更のようにその大切さを痛感したところです。

私も昭和十年、北満のハ

イラルで関東軍の冬期演習の際、隣町の田中さんという憲兵の方と出逢い、氏の真面目な生き方、ひたむきな努力を怠らない生活態度に接して、自分のこれまでのことを反省すると共に、少しでも近付こうと心掛けて参りました。更に、終戦によりソ連、シベリア抑留中に園田さんという良き友に出逢い、戦友達が少しでも希望を持つようと二人で話し合い、壁新聞の発行を思い立ち、作業の合間や夜の暗い灯火の下で、苦勞しながら書き続けたことでした。

昭和二十五年二月、五年ぶりにソ連より帰国し農業に従事しておりましたが、少しでも人のお役に立てればと思ひ、町議会議員に立候補、町民の方々の厚い支



平成15年帰山式の田原顧問（真ん中）

援を得て、三回に亘り当選させて頂き微力ではありましたが、町のため町民のために精一杯に働かせて頂きました。振り返ってみますと、この選挙におきましても数回に亘り、何百人もの方々との出逢いがあり、その一票一票の積み重ねが得票数となつて当選の榮譽に結びついたものと、今でも感謝しております。

航空券・JR・個人旅行・団体旅行

株式会社 **ワールド観光**

TEL 0968-72-5656

玉名市中尾426-3



初行成満（前列左から3人目）

日撮上人 大荒行特集

是もひとえに、北満での田中さんとの出逢いから、微力でも世の中のお役に立てればの心が芽生え、努力を続けた結果だと思っております。
今後とも健康に留意して、ご恩返しが出来ますように努力して参りたいと願っております。

「健康は宝の中の第一の宝なり」と謂われております。

皆様方も健康に充分に留意を払っていただき、今後もお、倍旧のご厚誼を頂けますようにお願い申し上げます。次第です。

合掌

師匠であり父の順信院日薫（英知）上人が、昭和四十八年に大荒行初行、昭和五十一年に再行、昭和六十三年に参行に入り成満いたしました。そして弟子であり子供の順境院日撮（英人）上人が、平成十四年の初行について現在再行に挑んでいます。

大荒行については、昭和

六十二年七月一日付の「圓頓寺たより第十二号」を始めとして数回紹介してまいりました。本号でも住職挨拶の二頁、会長挨拶の五頁他でも触れられていますが、改めて紹介します。

命あずけます

大荒行は命がけの修行ですから、二十二歳から六十歳までで五行までと決められています。入行前に厳しい健康診断があり、行に堪えられる健康状態でないとい入行が許されませんし、入行前に「百日間命あずけます」と鬼子母神様へ誓約書を書きます。それでも途中退堂になる人もあり、亡くなる人もおられるそうです。

一日七回の水行

水行は午前三時に一番水

呉服の反後の住所・電話が変わりました!!

〒860-0868 熊本市清水万石3-2-2

☎0968-344-4759 FAX096-344-4760



株式会社 呉服の反後

代表取締役 反後 皓雄



大荒行堂を出た日攝上人

をいただき、その後六時、九時、十二時、十五時、十八時、二十三時の七回、それぞれ七杯いただきますが、序列があつて、最高指導者の伝師が一番水をいただき、次が参籠さん（五行を終了された人）、次いで五行↓再々行↓参行↓再行↓初行の順があり、自分の番がくるまでフンドシひとつでガタガタ震えながら待たなければなりません。

ればなりません。

読経・おかゆ・着物

水行の後は荒ムシロに端座しての読経や写経。食事は五時半と十七時半の二回、ハシも立たないおかゆとミソ汁に精進モノだけです。着るものは、白木綿の単衣と麻の法衣だけで、もちろん足袋はだめで、足はアカギレがひどくなつてザクロみたいに割れます。

再行僧は、初行僧の手本となり指導をしなくてはならず、四年前の初行よりはるかに厳しい修行です。檀信徒の皆様のご支援をお願いいたします。大荒行の様子を写真でも紹介いたします。（写真は、日蓮大聖人第七〇〇遠忌正中山大荒行加行祈念「大荒行写真集」より。文責：谷）



② 百日間生命をあずけます。鬼子母神様へ誓約書を書く



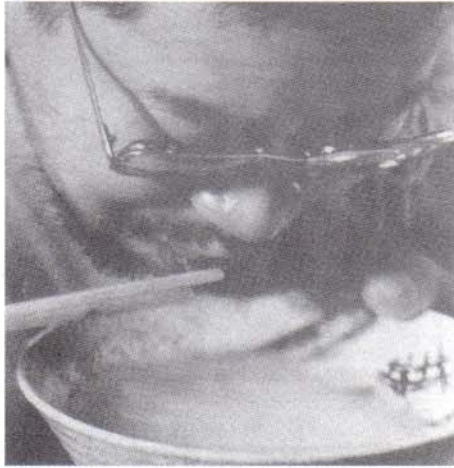
① 入行前日、万全の健康診断が行なわれる

婚礼・着付

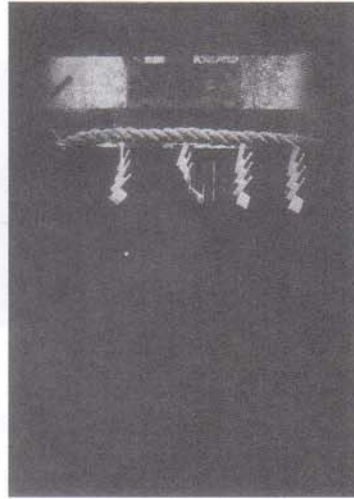
サンロード大住

山鹿市古閑 1286-3

☎ 44-6277



⑤ ハシも立たないおカユに味噌汁と梅干を一日二回



③ 瑞門、一百日間・袈婆と霊場を分つ地獄の門でもある。



⑥ ヒジが曲らないよう木をくくりつけて木剣の修行。



④ 浴びる霊水は氷のような雪どけ水。まさに『寒水は凍って珠を結び』である



⑦ 刃物で切ったようなヒビ、アカギレ。



郷土に生まれて味ひとすじ

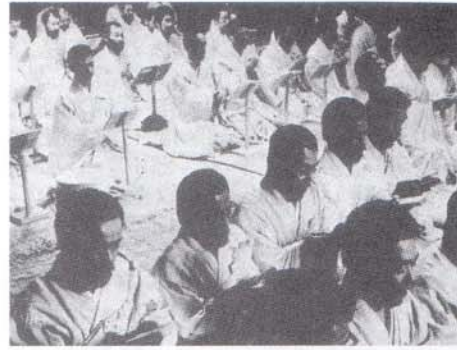


仏・祝会席・鉢盛・寿司

プラザ店 ☎ 44-4743 ☎ 43-1739
仕出部 ☎ 44-5804



⑨三十五日過ぎると面会許可



⑧荒ムシロに坐って読経

宗祖祈祷根本大荒行堂大本山正中山法華経寺 「副住職大荒行成満会」お迎へ団体参拝員募集

日程 ・ 平成十九年二月九日(金) ～十日(土)
 費用 ・ 一人様六万円 定員 ・ 二十四名予定
 締切 ・ 十二月八日荒神大祭の当日より、参加希望者を募集致中。お申込金お一人様二万円を添えお申し込み下さい。定員なり次第締切ります。携帯品 (行衣、念珠、袈裟、朱印帳等)

圓頓寺副住職英人日攝上人は日蓮宗大荒行堂第再行入行し、只今、二月十日まで、壱百日の不惜身命で苦修に練行中であります。諸天善神の御加護はもとより皆様方の御支援により、秘法幣束相承を受けられ、いよいよ、来る二月十日、壱百日の大荒行成満の日を迎える運びとなります。

就きましては、下記の通り、千葉県市川市「正中山祈祷根本大荒行堂成満会」が厳修されますので、英人日攝上人をお出迎へ致したいと存じますので、皆様方の御参加をいただきますよう心よりご案内申し上げます。

旅行企画 ・ 圓頓寺団参委員会



株式会社 松下仏壇店

大牟田本店

大牟田市上町2丁目2 上官通り
☎0944-56-3675

熊本店

熊本市上水前寺1-12-12
(東バイパス熊工前)
☎096-384-5666

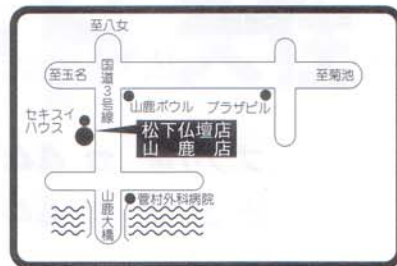
玉名店

玉名市中平畑1832 玉名高校入口
☎09687-4-4840

山鹿店

山鹿市大橋通り404
☎0968-43-5665

●仏具のご注文がございましたら、多少にかかわらず配達いたします



新年に心新たに願う

護持会事務局 阿蘇品宗 檀



檀信徒の皆様には輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。いつの世にも、一日違いで師走の喧噪が嘘の様に静まり年が明ける元日、私たちは今年こそは良いことがありますようにと神仏に祈願し、平穏な一年をと心新たに願うものです。

さて、英人上人は、昨年十一月一日から日蓮宗大荒行堂において、この厳寒の

中に食と眠を断ち、水行と読経の日々、自らの命を賭して過酷な修行中でありま。必ずやお題目の霊験の力を高められ、檀信徒の平癒、圓頓寺の隆盛を祈っておられることと思うと、胸が熱くなります。

来る二月十二日には第再行を見事に成満され、帰山式が厳修されますが、檀信徒の皆様誠意をもってお



新年にあたって

迎えをし、盛大・厳肅な帰山奉告式、祝慶の日になることでしょう。

昨年は、立派な庫裡が完成しました。この次は再行成満によつて、さらにさらに成長された英人上人にふさわしい花嫁さんが入山されることを期待するものです。慶事と慶事が重なることを私たちは心からお待ちしています。早く春が訪れ、圓頓寺に万々歳の慶事が続きますよう、今年の祈願といたします。

合掌

護持会会計 井上 勝介

あけましておめでとうございます。檀信徒の皆様には良い年をお迎えになられたことと推察いたし、お慶び申し上げます。

地元とともに



熊本第一信用金庫 山鹿支店

山鹿市九日町1616-7 TEL (0968) 44-4125

世の中、空前の好景気であるとの報道がありますが、我々にとつては実感に乏しく、皆様のところではいかがでしょうか。今年こそ、良い年であつて欲しいと思ふ次第です。

そのような中にあつても護持会の会計運営は、皆様のご協力と地区役員様のお力添えで、何とか順調に推進いたしておりますことに對し、心より感謝申し上げます。

昨年は、「圓頓寺たより五十号記念号」の発行等、護持会活動費がのびております。護持会の反映を思うとき、このような傾向は喜ばしいことと思ひます。護持会活動に對し皆様のご参加を、心よりお待ちいたしております。更に特筆すべきは皆様も

ご存じのように、「副住職英人上人」が日蓮宗大荒行堂の再行に入行され、ただ今、圓頓寺の隆昌、仏門の繁榮、また檀信徒の平穩無事を祈り、自身の身体でもつて修行されておられます。

二月十日の成満に向けて厳しい条件の中に頑張つておられます。予定では二月十二日に帰山式が行われるこ



婦人会会長 豊田 ハヤ

あけましておめでとございます。

支える力・婦人会

とになっております。盛大にお迎えいたし、その大荒行のご苦労に報いることこそ檀信徒の務めだと思ひます。皆様のご参加を切に祈ります。

本年も圓頓寺の発展、護持会の繁榮、皆様のご健康・ご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

合掌

檀信徒の皆様、会員の皆様には日頃は大変お世話になります。心より御礼申し上げます。本年も何とぞよろしくお願いいたします。

私たちは、申すまでもなく圓頓寺を支えておられる護持会の組織を後方より支える力とならなければ、と考へております。年中行事



山鹿 天龍會館

宮川葬祭 TEL (0968) 43-2211

フリーダイヤル 0120-45-0948

山鹿消防署横 TEL (0968) 44-0444

では、毎年のとおり接待のお手伝いをしました。会員の皆様には日頃よりご協力いただきありがとうございます。



お盆会ご奉仕の方々

本年も皆様と共に、お上人様のみ前に集まり、心にこもる祈りある日々の修行生活を、共に精進したいと念願するところでございます。

圓頓寺は、御前様始め英

知ご住職、英人副住職の三代の御上人様が揃われました、私共檀信徒にとりましてはこの上ない慶事とお慶び申しあげます。

坊守様（千恵子奥様、恵子奥様）にご指導いただき、会員一同感謝しております。

このたび、法務に専念されておられた英人上人が、昨年十一月一日より二月十日まで百日間、日蓮宗大荒行堂へ第再行に入られました。命がけの修行です。

早晩三時より夜半十一時まで、寒中と苦行で身を清めた百九十余名の荒行僧により、毎日壺百日間それぞれの祈念供養が行われます。酷寒の中一日二回のお粥、二時間半の睡眠、睡魔との戦いも続きます。

二月十日が成満です。檀家の皆様と異体同心の心で



平成15年帰山式の婦人会員

お題目を唱え、毎日の修行生活を積みさえすれば成満の華も咲くものと信じます。無事帰山される日を待ち、お祈り申します。

第初行の荒行のとき、英人上人のお姿が目の前に浮かび、涙したことを思い出しました。

これからも、お寺の行事には必ず参加し、精神の修行を積んでいきたいと思

印刷社文盛有限公司

山鹿市下町1807
TEL 0968-43-2604
FAX 0968-43-6075

圓頓寺 護持会
圓頓寺 婦人会
圓頓寺 信行会

奉任地区当番制に
ご協力お願い致します

思います。会員の皆様よろしくお願ひします。
また、俱生靈神という神様が昼夜にお守りされておられます。必ず靈神符を着

がんばる

お檀家さん

④



山鹿市社会福祉協議会会長

栗原 辰也さん

五年ぶりの本コーナーは、通称山鹿市社協の会長『栗原辰也』さんをお訪ねしました。

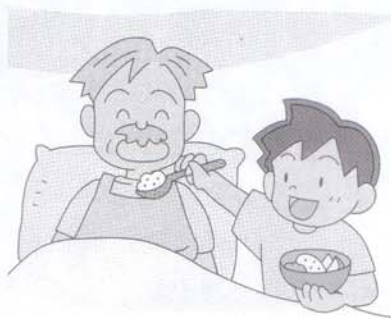
まず社会福祉協議会は何をするところかお尋ねしま

帯しましょう。
本年も何とぞよろしくお願ひ申し上げます。
南無妙法蓮華經

したところ、言葉で表すのは大変むずかしいと言いながら、宮崎事業課長さんと呼んでいただき、栗原会長と宮崎課長は一生懸命説明していただきました。

社会福祉協議会は社会福祉法にもとづく、公共性・公益性の高い福祉団体、かつ民間非営利組織で「誰もが安心・安全に暮らしが出来る地域社会の実現と地域福祉の実現」を使命としています。抽象的な表現ですが、具体的には災害が発生

したときのボランティアや、地域において高齢の一人暮らしの人や病気の人を手助けする地域力。新聞・牛乳がたまっていないか、カーテンの開け閉めができているかを気掛ける助け合いネットワークなどを話されましたが、特に、子どもボランティアリーダー養成などの人材育成に力を入れていると強調されました。



その他、いただいた資料を見ますと、給食サービ

朝日新聞
山鹿専売所

山鹿市上広町344の7

☎ 43-2664

藤本俊範

大久保理容店

山鹿市堀明町1025

☎ 43-2410

地区総代 大久保 健一



お題目から、
はじまる。

事業、外出支援サービス、心配ごと相談、児童デイサービス事業などなど三十五項目を超える事業が行われています。

さらに、あなたも社協活動・ボランティア活動をやってみませんか、と呼びかけられ、六万人（全市民）がボランティアを目指すと決意を語られました。



山鹿市社会福祉協議会は、合併により平成十七年一月十五日に誕生し、旧菊鹿町社会福祉協議会会長だった

栗原辰也さんは推されて会長に就任されました。

合併以前は、昭和六十二年四十七歳で旧菊鹿町町会議員に当選以来五期連続当選され、平成七年からは議長を務められています。さらに、平成十六年には当時の町長さんが突如辞任されましたので、請われて町長選挙に立候補見事当選され、菊鹿町の生き字引的存在です。こういう素晴らしい方が同じ檀那寺の檀家ということに誇りさえ感じています。しかし、家庭では高校生二年生を筆頭に孫四人を含め八人家族で、孫の話になると目尻が下がる普通のおじいさんでした。

現在大荒行中の若上人のことにしてお伺いしましょう。一早稲田大学を卒業して、天職ともいえるべき住

職という仕事につかれ、二回目の大荒行にいつておられるが、寝られないのが一番つらく、心身とも大変だと思えます。尋常でない精神力でないと勤まらないと思えますが、自ら功德を積むために、自分自身の修養として頑張つて欲しい。と念じるだけです。また、「若上人は、気さくで親しく檀家に接していただくことをありがたく思います。そして早く奥さんを」と話されました。

お寺についてお聞きしましたら、「住職も親しくしていただいても不安はありません。ただ、実家の妙教寺の住職も兼務されておられ、若上人が大荒行で不在のためお忙しいと思います。健康に留意されて日蓮大聖人ご生誕八百年と、圓頓寺

大小宴会・会食

祝儀・仏事・会席・鉢盛・折詰

横手会館

横手仕出し

山鹿市九日町(八千代座前)

TEL. (0968) 43-2206

割烹よこて

肥後銀行前 TEL. 43-7500

開創四百年に向けて頑張っていたらと思ひます」と述べられ、「帰山式の二月十二日は朝から空けておきます」と日程を確認いた

宗祖報恩お会式法要

英人上人大荒行入行出立奉告式

信行会会長 木下美枝子



平成十八年十月十三日、コスモスと本物のお会式桜も御宝前に咲き誇っています本日、「お会式法要と英人上人荒行堂第再行入行出立奉告式」の日です。

だき、栗原会長の社協での活躍とお檀家としてのご支援を願ひ、山鹿市社会福祉協議会を後にしました。

(文責：谷)

始めに、智運院副住職・山田義晴上人に法話をいただきました。

本市花園の清正公信仰の根本道場として、また日蓮宗の熊本の本山格として有名な本妙寺の塔頭の一寺として、三八七年の歴史と由緒があるお寺です。

本日はお会式だから日蓮大聖人の御生涯を、と話し出され、今から七八四年前お生まれになり、十二歳のとき清澄で出家得度され仏



山田上人の法話

門に入られました。比叡山、奈良、京都とさまざまなきなお寺で仏の真実について勉強され、三十二歳のとき清澄の旭が森で昇る旭に向かつて、「南無妙法蓮華経」とお題目を唱えられました。立教開宗七五四年になります。日蓮大聖人は、このお題目を一人でも多くの人に弘めたいと布教活動をされますが、大難・小難

熊本日新聞

(有)熊日山鹿南販売センター

山鹿市大宮町439

本総代 阿蘇品 宗 道

社会福祉法人 大道福祉会

若葉保育園

理事長 阿蘇品 賢 治

毎度ありがとうございます

米・肥料・農薬・たばこ

(全商品配達致します)

(有)あそしな米穀店

代表取締役 阿蘇品 和彦

☎ (0968) 43-2526

無料電話 0120-23-2526

山鹿市大宮町641-2

数知れずと命がけで布教され、晩年九ケ年は身延で生活されます。大聖人六十歳のとき病状が悪化し、静養のためと身延をあとにされますが、途中の十日目池上本門寺に着かれ、十月十三日日蓮大聖人ご命日になつてしまいます。今日十月十三日は日蓮大聖人が亡くなられた日で、悲しむ法要ではありません。私たちが日蓮大聖人と出会えたこと、お釈迦様の教えの中で、一番尊いとされる法華經に導いて下さったことの感謝の法要です。私たちの先祖を守っていただいていることに感謝。生きている人間が、日々平穩に暮らしていただけることの感謝の法要がお会式です。

「南無妙法蓮華經」と唱えられて七五四年間、毎日



住職を導師としてお会式法要

世界の、日本のどこかで一日も途切れること無く、お題目は唱え続けられています。熊本の本妙寺を中心とした日蓮宗のお寺で、圓頓寺も四〇〇年の歴史の中に、英知上人は三十三代目のご住職になられるのですが、三十三人のお上人によりこの山鹿の地で、お題目を伝え続けられたことになります。私共は、先祖から受け

ついだお題目というバトンを、もらったときよりお題目を重ねて美しくしたバトンを、次世代の子供や孫に渡さなければなりません。日蓮大聖人は、自分が唱えるお題目と私が唱えるお題目の功德はみな平等である。勝ち負けがあるでなし、大小もないお題目を信じて心からお題目を唱えれば、功德は皆同じです。と教えてあります。自分の大切な人の幸せを願う。大切な人の笑顔つまり幸が自分の幸せ、喜びにもなるのです。

笑うことは脳を活性化します。笑う門には福来たる。笑うことは百薬の長と言います。笑いのある家には寄つてみようと思うし、花が咲いているときもやはり寄つていく。花を見て怒る人はいない。花を見たら笑顔

歴史と文化の街 日本一の装飾古墳と八千代座

山鹿温泉



清流荘 鹿門亭

〒861-0501 熊本県山鹿市下町1768
 電話 山鹿 (0968) 43-2101(代)
 ファックス (0968) 43-5153

になる。人間の表情の一つである笑顔。花も咲いたらそれを見てやすらぎと安心、勇気と自信、そして活力をくれたりと、ものすごい力がある。

お釈迦様は、誰でも宝を持つている。その宝に気が付きその意味を知り、悟らなければならぬと教えてあります。私たちの宝とは一人一人が持つている人間の表情である笑顔と、身のまわりにある花であると思う。笑顔の大切さ、伝えられてきた大切なお題目、心からの信仰を、とお会式の法話をありがたく聞かせていただきました。

法話ののち、日蓮大聖人に感謝報恩のお会式法要と、英人上人大荒行第再行出立奉告式が英知上人導師のもと、吉田上人、福山上人、

原上人、山田上人、高野上人と英人上人により盛大に厳修されました。



御宝前で出立奉告文を読む

お会式のお経のあと、いよいよ英人上人が十一月一日より荒行堂に入られますので、出立の奉告文を御宝前に読まれました。福岡の妙教寺の檀信徒さんに我が自坊の檀信徒さん、皆さん決意の程は充分かかっていました、イザとなるとや



大荒行入行の決意を聞く檀信徒

はり胸一杯になりました。どうぞご無事で、私共も心からお題目修行で成満をお待ちいたします。

庫裡の方では当番の方、圓頓寺婦人会の皆さんで前々日より準備されたお会式本膳、それにお赤飯を用意して、若上人の出立の祈念をいたしました。

十月二十六日に英人上人は熊本空港から出立されま

和食亭

栄太郎

TEL0968-43-8080

山鹿市山鹿郵便局となり



マルカメ醤油・味噌

灯笼シヨウシヨウ

山鹿市中1000-2

☎44-3131

した。今頃は凍りつくような水行かな、荒ムシロでの読経かな、木剣の修行かな、など一日何度も思います。

第二十回研修道場に参加して

山鹿市山鹿 伊藤千恵子



今年の檀信徒研修道場は、八月二十六・二十七日、熊本市本妙寺の星寿林において開催され、始めて参加させて頂きました。

八月に入って雨が少なく、毎日三十度を超す暑い毎日です。研修道場には山鹿から六名、熊本県下では二十

私も共に修行させていた
だきます。
南無妙法蓮華經

七名の参加がありました。

研修は、開講式の法味言
上で始まり、塩田義徹宗務
所長の挨拶、洲上昭利檀信
徒協議会会長の挨拶のあと、
第一講が、湯前町栄立寺
副住職「村井信照上人」に
より始まりました。

テーマは、相手本意の生
き方です。

「一闡堤」 自己中心、享
楽主義。

「二項分離」 西洋文化、
近代教育の弊害。

「三つの無明」 苦の根本
原因となるもの。

「一大秘法」 仏の本質は

一元の絶対の存在である。
「三代秘法」 本門の題目
(祈り)、本尊(悟り)、
戒壇(行い)。

「大曼荼羅御本尊」 ①根
本尊崇、②本来尊重、③
本有尊形

についてお話し頂きました。
第二講は、山鹿市本澄寺
住職「園田匡身上人」の講
義でした。

①愛別離吉、②怨憎会苦
③求不得苦、④五蘊盛苦

についてのお話でしたが、
お話上手な住職さんで、戦
争の色々、日清戦争から始
まり、第二次世界大戦の起
こりなど時間の過ぎるのも
忘れて話して頂きました。

第三講は、荒尾市妙巖寺
住職「伊東是光上人」の講
義でした。

日蓮大聖人の「御遺文、
御妙判、祖書」についての

ビル新築工事から増改築まで何でも致します
住宅金融公庫其他手続代行

井上組 井上勝介

本総代 井上勝介
護持会会計
熊本県山鹿市下吉田691番地
TEL. 43-2204

慶弔用お花承ります
営業案内 生花・造花・鉢物



全国へお花が送
れます。詳しく
はお気軽にお電
話で!

帯山プラザ内
熊本市三郎1丁目1-1-5 TEL096-387-4607

お話でした。

三代部①立正安国論（文応元年）、②開目抄（文応九年）、③観心本尊抄（文永十年）

五大部④撰時抄（建治元年）、

⑤報恩抄（建治二年）、

第四講は、荒尾市妙国寺住職「渡辺義俊上人」の講義でした。

四徳波羅密（菩提の心がけ）、六波羅蜜（菩薩に至る六つの行い）、正しいお題目修行により菩薩として

九州教区研修道場に参加して

妙教寺檀信徒 松尾 勝博

合掌



の自行利他の修行、などについてお話し頂きました。十一時四十分閉講式が行われ、その後昼食を共にし、次の出会いを約束してお別れしました。

二日間勉強させて頂き、沢山のことを教えて頂き、学ばせて頂きました。研修道場に参加させて頂きました。研修道場に感謝いたします。本当にありがとうございます。

昨年九月五日から六日の二日間の日程で、第二十三回九州教区檀信徒研修道場に、筆頭総代の鬼木信次郎様をはじめ、婦人会会長豊田ハヤ様、信行会会長



研修道場開講前です

木下美枝子様他、婦人会及び信行会の有志の方々合せて九名で参加してまいりました。

今回は、長崎県宗務所の担当で、大村湾に面した川棚町にございます、常在寺様を第一会場とし、一日目の講義を受け、第二会場に宿泊先の国民宿舎くじやく荘に於いて懇親会と二日目の講義が行われました。本年は、千葉県 常不軽寺

の住職・赤堀正明上人を講師に迎え、現在、宗門では「立正安国 お題目結縁運動」を提唱し活動を行っており「なぜ 今 立正安国」をテーマに「立正安国論」の解説等を、二日間に亘って三回の講義を担当していただきました。

宗祖日蓮大聖人が御生れになった頃は、政治が疎かになり、貧しい国民が増え、大地震や干ばつが起こり、流行病等が広まり、正に末法の世でございました。そこで大聖人は、末法の世から安国の世に変えるには、法華経ただ一つと悟りを啓かれ、「我、日本の柱とならん」・「我、日本の眼目とならん」・「我、日本の大船とならん」と誓われ、法華経を弘められました。後に幕府に「立正安国論」を献

上し、数々の法難に遭われながらも、法華経を弘め続けておられました。

私たちは、大聖人とは、違う時代を生きておりますが、現在の日本の社会問題として、いじめ、又いじめを受ける事を苦にして自殺をする子供たち、低年齢層の殺人事件、オレオレ詐欺、少子化、数えきれないほどの問題を日本では抱えており、末法の世と化してきます。だからこそ、「今 立正安国」が求められるのです。ザッとではあります、講義の中心となるところを、書かせていただきましたが、本当に、現代の世の中は、信仰が薄れた社会が広がり、末法の世と化していると私も感じとっているし、私です。お釈迦さまが説かれた法華経を信じて、弘められた

大聖人、その大聖人を通して、私たちも法華経（お題目）に縁を頂いているのですから、私たちはそれぞれ立場で、法華経の為又、立正安国のため日々努力して行かなければならないと思ひ、私自身、まずは、この「圓頓寺たより」で研修道場で講義を受けてきた、一言ですが、皆様に、ひろめて、安国の世の中に早くなるよう願って、書かせて



研修道場参加の方々

いただきました。

今回このご縁を頂き、私の立場としての、再認識が出来たことを感謝しております。又、参加された役員様方々のお世話をさせて頂

山鹿市大宮通 河原 伸一

ご縁を大切に精進

いて、一段とコミュニケーションが図られたことで、大変嬉しく思いました。行届かぬ私ですが今後共よろしくお願い致します。
南無妙法蓮華経



私が圓頓寺にご縁を頂きましてお参りさせて頂くようになりました。きっかけは、熱心な檀信徒でありました叔母の牛川寿美恵が他界しまして、その後の供養を私にしてほしいとの内容を、

通夜の時に英知上人よりお聞きしてからのことでした。

当初は右も左も分からない状態でした。まして牛川家の方が福岡におられるのに、私が供養の役目をやらせてもらってよいかどうか考えましたが、英知上人より「寿美恵さんが亡くなる前に、あとんこつは伸ちゃんにみんなまかせとるけん。て言いよんなはった。」と聞いて気持は決まりました。幸いにも山鹿市松坂町に叔母の甥嫁に当たる島田賀与

子さんが住んでおられ、法事のことや圓頓寺内の行事のことなど、いろいろと教えて頂きながら現在に至っております。

私は色々な教えの場面では縁でつながっていて活かされているとよく耳にします。今回の叔母とのこともそうですし、圓頓寺の英知上人との出会いも、上人が山鹿にお出でになったと同時に縁があり、そのご縁を取り次いでくれた方の娘さんは私と同級生ですし、英人上人は私の次男と同級生でもあります。まあ色々な所でのいろんな場面でのつながりがあるのだなあと実感しております。

私が圓頓寺にお参りさせて頂くようになってからのことについて、素直に感じたことを申し上げます。と

にかく行事がたくさんあるなあというのが第一印象でした。その中で一つひとつの行事に参加して思ったことは、一つの行事に対して檀信徒お一人お一人が、役割を一生懸命に担当しておられるのを見て、今はうすらいできた協調性や相互協力の大切さを、生で勉強させて頂いております。

これから先もお上人様はもちろん、檀信徒の先輩方のご指導を頂きながら、教えを生活に生かせるように、また、人と人とのご縁を大切にし、廻りの方々にも少しでも喜んで頂けますよう努力精進していく所存でございます。

最後に、今回の機会を与えて下さいました谷編集委員長に感謝申し上げます、終わらせて頂きます。

行事スナップ



お盆会 灸煙が立ちこめた本堂内



7/23 お盆会原上人の法話



うちわ太鼓を元気よくたたく子供達



住職を導師としてお盆会法要



お会式当番奉仕の方々



10/13 お会式ご参詣の檀信徒



空港で見送りの方々と



10/26 出立式で祈る副住職



12/8 荒神大祭で特別祈禱する住職



12/8 荒神大祭澤村上人の法話



おたきあげ祈禱する吉田上人



年末総供養荒神大祭ご参詣の檀信徒

平成十七年度～平成三十四年度
 立正安国・お題目結縁運動
 日蓮宗

お寺の行事

一月十三日(土)

日蓮大聖人報恩
 午前十時

初講法要

宗祖日蓮大聖人の正月の初御命日に講をおこして、御入滅をしのび、報恩のお祈りをささげる聖日です。

二月三日(土) 午前十時
 開運 節分析禱会

除災招福・星祭祈禱

一月二十日

九日間・夜七時
 日蓮大聖人報恩

大寒・寒修行

毎夜七時から山鹿市内を巡回します。お上人と共に修行しましょう。出来ない方はご供養しましょう。

二月十六日(金) 午前十時
 宗祖降誕会

御誕生をお祝する日

三月二十八日(水) 午前十時

鬼子母神祭
 彼岸会法要

百日間の大荒行を成満した、荒行僧の秘法除災除厄祈禱が行われます。

五月三日(祝日) 午前十時

立教開宗会
 大黒天まつり

六月二十三日 午前十時
 清正公・頓写会

御入滅を偲ぶ日

あとがき

○この一年、私には暗い話題が多く記憶に残っていますが、皆さんは如何でしょうか。

○マスメディアが煽りに煽ったサッカーワールドカップ。日本は一次リーグ敗退の実力でした。

○福島県・和歌山県・宮崎県、農政局の談合。岐阜県・長崎県・鳥取県やスポーツ団体の裏金。逮捕に知事の辞職、自殺もありました。税金の無駄使いは他にもありそうです。

○熊本でも県立高校改築工事における事前調整疑惑など、談合と思われることがありました。

○高校といえ、授業必修科目の未履修や、嘘の調

査書、県教育委員会への嘘の報告もあり、政府は自ら「学習指導要領」を破りました。

○多額の税金を使ったタウンミーティングで、政府がやらせを行っていたことも明らかにしました。

○あれほど大騒ぎした「耐震強度偽装事件」。原因追求は、そして責任は誰がとつたのでしょうか。

○隣町で死体遺棄事件がありました。子殺し、親殺し、放火殺人、大学生生き埋め殺害、飲酒運転での事故、いじめによる自殺の頻発など、命が簡単に奪われる事件が頻発しています。

○郵便集配廃止局が二十二%計画されています。当初から心配していた地方切り捨ての郵政民営化の

実態です。

○交通事故の誤認逮捕により、無実の人が十ヶ月も拘留されるといふ事件もありました。

○エレベーター、湯沸かし器、シュレッダー、浴室乾燥機などの事故も多発し、不祥事により、大会社の社長や首長達が頭を下げてお詫びしている光景が増えてきました。

○「障害者自立支援法」が施行されましたが、障害児をもつ知り合いは、今まで利用していた施設が使えないと嘆いています。

○そんな中副住職が大荒行に挑んでいます。九ペー

ジからの特集で凄さの一端がお分かりいただけると思います。全檀信徒で

成満を祈り、帰山式を迎えましょう。(谷)

発行所

山鹿城趾

湯の町てら

常明山 圓頓寺

熊本県山鹿市山鹿温泉五五

☎ 四三二二四二四代

☎ 四四一五一〇〇

FAX・四三二七二八二八

電子メール: a0115@orange.ocn.ne.jp

非売品

編集・編集委員会

印刷所

山鹿市下町一八〇七

有限会社

盛文社印刷

☎ 四三二二六〇四

FAX・四三二六〇七五

メール: info-seibunsha@hyper.ocn.ne.jp

輪番おとぎ、掃除当番地区表

本年度の輪番おとぎ、掃除当番地区は次の通りです。
該当々番地区の皆様のご支援と御協力をお願い申し上げます。

1月13日(土) 初講会

市町名	鹿北町	鹿本町	山鹿市
町名	陣内	多生	小原
地区総代名	西牟田元一	鶴島哲直	大津山博行
人員	13	10	4

3月28日(水) 鬼子母神祭

市町名	鹿本町	山鹿市
町名	来民	志々岐
地区総代名	高森年春	西川信子
人員	4	6

5月3日(祭日) 大黒天祭

市町名	植木町	鹿央町	山鹿市
町名	豊田	岩原	宮宛町
地区総代名	菊川洋子	丸山玲子	山下とし子
人員	2	2	2

6月16日(土) 合同大掃除

全地区	総代	世話人役員 檀信徒合同奉任
-----	----	------------------

7月20日(金) 施餓鬼会

市町名	和水町	山鹿市
町名	岩	温泉ヒル
地区総代名	徳永克己	井上アヤ子
人員	3	7

10月13日(土) 御会式法要

市町名	鹿本町	菊鹿町	山鹿市	和水町	南関町
町名	中富	郷原	鹿校通①	下津原	上坂下
地区総代名	小材国雄	吉里富美	古閑丸幸男	坂梨一之助	上村順一
人員	3	1	7	3	3

12月8日(土) 荒神大祭

市町名	山鹿市	全地区
町名	石	総代
地区総代名	池田聖一	世話人役員 檀信徒合同奉任
人員	6	6

12月15日(土) 合同大掃除

全地区	総代	世話人役員 檀信徒合同奉任
-----	----	------------------